

令和5年度

四日市市職員（医療ソーシャルワーカー）採用試験要項

1 募集職種及び採用予定人数

- ① 募集職種 医療ソーシャルワーカー
- ② 主な業務 医療相談業務、他医療機関との連携業務、入退院支援業務等
- ③ 採用予定人数 1名程度

2 勤務場所

市立四日市病院

3 採用予定日

令和5年4月1日

（採用可能な人については、それ以前に採用されることもあります。）

4 受験資格

次の①～③の条件を満たす方。

- ① 昭和63年4月2日以降に出生し、社会福祉士免許を有する方または取得見込の方。
- ② 地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない方。
- ③ 外国籍の方は、永住者又は特別永住者の在留資格を有する方。

5 試験日及び会場

令和4年4月24日（日） 午前9時～

※受験人数等の都合により試験開始時間は変更となる場合があります。

市立四日市病院（四日市市芝田二丁目2番37号）

6 試験科目

教養試験（60分） 文章読解能力、数的能力、一般知識等についての筆記試験を行います。

専門試験（90分） 人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法、地域福祉の理論と方法、社会保障、高齢者に対する支援と介護保険制度、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度、低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス、就労支援サービス、権利擁護と成年後見制度等についての筆記試験を行います。

小論文（60分） 当日指定されたテーマに対する作文。

適性検査（50分） 主として職務遂行上必要な資質及び組織への適応性について測定するクレペリン検査を行います。

面接（15分程度） 人物及び職務に対する適応性等の総合評価を行います。

7 提出書類

- ① 受験申込書 1部

(規定用紙 3カ月以内に撮影の上半身・脱帽の写真を申込書及び受験票に貼付すること)

- ② 社会福祉士免許証の写し(免許取得者) 1部
- ③ 卒業見込証明書又は卒業証明書(免許取得者は不要) 1通
- ④ 成績証明書(免許取得者は不要) 1通
- ⑤ 返信用封筒(A4三つ折りが入るサイズ) 2通
(受験票、試験結果送付用。宛名を明記し、84円切手を貼ること)
- ⑥ 在留資格を証する書類(住民票等) 1部 (外国籍の方のみ)

8 提出期限

令和4年4月13日(水)必着(郵送も同じ)

※ 受付時間は月～金曜日(祝日を除く)…午前8時30分～午後5時15分

9 提出先

四日市市芝田二丁目2番37号 (〒510-8567)

市立四日市病院 総務課 TEL (059) 354-1111 内線 5211

※ 郵送の場合は、封筒に「受験申込書在中」と朱書のこと

■■勤務条件(令和3年4月1日現在)

(1) 初任給

207,570円(4大卒の場合)(金額は地域手当(10%)を含む)

- ・初任給は、前職歴に応じて加算される場合があります。
- ・諸手当として扶養手当、通勤手当、住居手当、地域手当、期末・勤勉手当(4.45月分)などが支給されます。
- ・民間給与の動向に応じて改定される国家公務員給与に準拠して給与改定があります。
- ・「四日市市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則」が改正される場合があります。

(2) 勤務時間等

1週あたり38.75時間

原則として祝日を除く月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分。

(3) 休暇

年次有給休暇が年間20日あり、残日数がある場合は翌年度に繰り越すことができます。

その他、結婚休暇、出産補助休暇など規則で定められた休暇があります。

■■参考

地方公務員法第16条(欠格条項)

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立する政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者